

年	月	行事名	内容
1993	10	1993年10月：発足会、1995年4月：会の名称を「女性技術士の会」とする	
1999	7	第11回 国際女性技術者・科学者会議「ICWES11」参加(in 幕張)	協賛団体として発表。女性技術士の会の発表、女性技術士へのアンケート調査結果の冊子配布。「女性技術士の実態・意向調査」－「技術士資格」は切り札になり得るか－
2001	3	共同シンポジウム(共催)	テーマ「国際化と女性」理系女性4団体(日本女性技術者フォーラム、日本女性科学者の会、日本女子薬剤師会及び女性技術士の会)の共催
2002	7	ICWES12 参加(in オタワ)	ポスターセッション参加
2005	8	ICWES13 参加(in ソウル)	ポスターセッション参加
2006	4	女子中高生向けイベント	「理系に行こう！」主催 INWES Japan (日本女性技術者フォーラム、女性技術士の会)
2007	9	第1回 日韓女性技術士交流会	日韓両国の女性技術士の現状と、社会に対する取り組みの紹介(in ソウル)
	10	第1回 出前講座	(於：横浜国大 以降、日本女子大、山梨大、東京農工大、徳山高専、香川高専等)
	11	「特定非営利活動法人女性技術士の会」発足：2007年11月27日 東京都認可	
2008	2	NPO法人女性技術士の会【設立記念講演会】 「ひろがれ、つながれ、女性技術者ネットワーク－新しい時代を担う技術分野の女性ネットワークづくりをめざして－」	基調講演：都河明子氏(東京大学男女共同参画室特任教授) 来賓：坂東久美子氏(内閣府男女共同参画局長) 高橋修氏(社団法人日本技術士会会長)  基調講演  パネル討論会
	7	第14回 国際女性技術者・科学者会議「ICWES14」参加(in リール)	本法人活動発表他、会員による専門技術のポスター展示、オーラル発表を行った。
	9	第2回 日韓女性技術士交流会(in 新潟)	韓国側発表「21世紀の女性技術士の役割」 日本側発表「国際活動及び女性技術者支援活動について」
	10	ウィメンズプラザフォーラム参加	本法人の活動の紹介(主催：ウィメンズプラザ)
	11	第1回 技術サロンへの協力	技術者・技術士を目指す女子学生、女性社会人との懇話会
	11	【定例シンポジウム：おもしろいまちづくり】第1弾 開催	「おもしろいまちづくり」初めてのシリーズシンポジウム開催。 －住んでおもしろいまちづくりへの発言－女性技術者の視点からまちづくりを検証する。  講演  パネル討論会
2009	5	【招待講演】「男女共同参画社会実現の課題」	「社会総がかりでの教育活性化に向けて－男女共同参画社会実現の課題－」 経済産業省 産業技術環境局 大学連携推進課 二村 森 氏
	8	女子中高生夏の学校 2009 へ初参加 以降毎年参加	主催：独立行政法人国立女性教育会館 ポスターセッション・キャリア相談ブースにて、技術系各種資格の紹介
	8	BIEN2009:INWES Asian Networkへ参加 (in 釜山)	ポスターセッションでの本法人活動の発表 交流会、オフィシャルツアーへの参加により各国参加者との交流を深める
	9	【ポートフォリオの発行】 「行動する女性技術士たち－理系は楽しい・おもしろい－」	高校生、理系の学部を持つ大学や高専で学ぶ女子学生には進路決定の参考となるように、若い女性技術者には先輩技術者としてエールを送るべく、会員の職業や働き方、生き方を紹介(2013年8月 Vol.2 発行)
	10	第3回 日韓女性技術士交流会	日本：女性技術士の活動等の紹介、韓国：地球温暖化防止に関する発表(in 仁川)
	10	第2回 日中韓女性科学技術指導者フォーラムへの参加(in 東京)	東京大学の文部科学省科学技術振興調整費「女性研究者支援モデル育成事業」にINWES-Japanのメンバーとして参加。東京大学キャンパスにて、科学技術発展における女性の役割を、アジアの女性科学技術指導者の視点から提案を行なった。
	11	サイエンスアゴラ 2009 へ初参加 主催：JST	「これからの理系社会 女性の理系能力が「未来」を作る」と題し、日本での理系離れ、技術系への進学・就職の減少を紹介。理系の職業等パネル展示、質問コーナーも開設。
	12	【定例シンポジウム：おもしろいまちづくり】第2弾 開催 －ばば・ママ・こどものおもしろまちあそび－「子育て・安全・子供の行動範囲・技術的なまちづくりの4方向からのアプローチ」	 講演会  パネル討論会  会場からも参加
	10	第4回 日韓女性技術士交流会	テーマ「グリーンテクノロジーと技術士の関わり」(in 下関)
	11	【定例シンポジウム：おもしろいまちづくり】第3弾 開催	テーマ「くらしの中のエコ技術」情報、産業、技術、教育、市民活動の5分野を選び、各分野でご活躍のスピーカーの報告を基に、エコ技術についての理解を深めた。
11	サイエンスアゴラ 2010 参加	テーマ「理系は楽しい、面白い」ポスター展示による女性技術者の活動紹介。	
2011	6	東日本大震災復興支援事業基金の設立	東日本大震災復興支援事業として、被災地域の小中学生・理工系女子学生を支援するための基金設立。2011年度以降、同事業の一環として、技術サロンへ女子学生を招待。
	7	ICWES15 参加(in アデレード) 【本法人初の国際ワークショップ「よその国の労働事情はどうなっているか聞いてみよう」主催】 その他、本法人・個人によるポスター展示を行った。	本法人として初めてワークショップを主催  ワークショップ：世界の女性技術者の労働事情  優秀作品に選ばれた本法人ポスター

年	月	行事名	内容
2011	10	【定例シンポジウム:おもしろいまちづくり】第4弾 開催 -リスク回避の生活術を考えよう- * 震災復興支援事業	  
	10	第5回 日韓女性技術士交流会 (in 大邱)	日本側発表「災害に対する地域継続力を支える女性技術士のアウトリーチ」 -東日本大震災の教訓をふまえて-
	11	サイエンスアゴラ 2011 参加	「理系の仕事 -復興の現場でも-」 理系の職業紹介や液化状実験の展示を行った。
2012	10	第6回 日韓女性技術士交流会 (in 名古屋) テーマ「技術士の立場から多様なエネルギー戦略を考える」	  
	11	サイエンスアゴラ 2012 参加 -親子で参加「おもしろいまちづくりエコゲーム」- (【定例シンポジウム:おもしろいまちづくり】第5弾として、サイエンスアゴラの会場にて開催)	体験型展示として、親子で参加する「エコすごろく」を実施し、家庭におけるエコへの理解を深めた。また、(株)オガサワラの協力を得て水の浄化実験を行った。  
2013	10	第7回 日韓女性技術士交流会	日本側発表「未来科学技術時代における技術士の役割-つよくなやかに-」(in 水源)
	11	第5回日中韓女性科学技術指導者フォーラム開催協力(in 東京)	テーマ:「科学技術分野における女性研究者のリーダーシップ育成教育」日本大学・INWES-Japan共催、3か国におけるそれぞれの現状と課題を話し合った。
	11	サイエンスアゴラ 2013 参加 【定例シンポジウム:おもしろいまちづくり】第6弾 開催	テーマ「生きものいるまちづくり -生物多様性は必要か?-」 東京農工大学名誉教授 亀山氏による「動物観」の視点からまちづくりを検証。 恵泉女学園大学准教授 澤田氏からは、植物と人間社会の関係を講演。
2014	8	【冊子「理系の仕事って？」発行】	女子中高生向けの理系進路選択支援ツールとして、大学の学部選択とその後の職業との関連を分かり易く図解し、会員の実際の業務を通して「理系の仕事」を紹介。
	8	【見学会】 「だいし水辺の楽校」参加	多摩川河口干潟で繰り広げられている「水辺の楽校」という環境学習を見学・体感し、干潟における環境学習の手法を学んだ。
	8	第6回日中韓女性科学技術指導者フォーラム参加 (in ソウル)	メインテーマ「科学技術分野における女性リーダー育成教育」について、INWES-Japan 構成団体として、開催協力を行った。
	10	第8回 日韓女性技術士交流会	日本「本法人活動報告」、韓国「e-Government of the Republic of Korea」 (in 松山)
	10	ICWES16 参加(in ロス) 【第2回ワークショップ主催】 “Let's Talk about Work Session2: Work-Life Balance” 女性技術者が抱える諸問題の解決方法を各国の代表と協議した。その他、技術発表のポスター展示等を行い、国際交流を図った。	 
11	サイエンスアゴラ 2014 参加	テーマ「あなたと創るこれからの科学と社会」において技術系資格・職域・活動を紹介	
2015	6	【見学会】 ジオエコツアー「素晴らしい日本の自然を知ろう！」(GCN 地域自然情報ネットワークと共催)	東京学芸大学名誉教授 小泉先生のご案内により、地層・気候・植生の及ぼす影響を、その縮図とも言える高尾山で検証。  
	6	APNN (Asia Pacific Nation Network)参加(in ウランバートル) アジア圏内の8か国参加、全173名の参加者で行われた。1日目は定例のカントリースピーチで国の状況の報告が行われた。2日目は各国代表による技術フォーラム等が繰り広げられた。	 
	8	第7回日中韓女性科学技術指導者フォーラム参加 (in 上海)	本法人からは香川大学特命准教授 磯打会員による「Women Scientists and Engineers in Public Safety」のセッションにて日本の防災の現状を発表。
	10	第9回 日韓女性技術士交流会	両国活動報告と日本水道関係者の持続可能な取り組みの紹介が行われた。(in 春川)
	11	【定例シンポジウム:女性技術者のワークライフバランス】第1弾 -現状と課題編- 開催 「災害を乗り越えるコツ! 人生を乗り越えるコツ?」(講師:香川大学特命准教授 磯打会員) * 震災復興支援事業	 

※ この他、専門家による招待講演、情報交換の為の会員講演、先端技術現場見学会、(公社)日本技術士会行事への参加等、幅広く活動